

行政コスト計算書

行政コスト計算書は、会計期間（4月1日～翌年3月31日）の1年間の市の行政活動のうち、資産の形成に結びつかない人的サービスや給付サービスなどの費用・収益の取引高（コスト情報）を表すものです。
経常的な行政サービスのコストと受益者の負担状況が明らかになります。

薩摩川内市 普通会計 行政コスト計算書 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

経常行政コスト	金額
人にかかるコスト	102億1,958万円
人件費	88億4,728万円
退職手当引当金繰入等	8億1,283万円
賞与引当金繰入額	5億5,947万円
物にかかるコスト	146億3,527万円
物件費	49億5,815万円
維持補修費	8億8,532万円
減価償却費	87億9,180万円
移転支出的なコスト	147億 317万円
社会保障給付	67億1,344万円
補助金等	22億7,005万円
他会計等への支出額	47億2,134万円
他団体への公共資産整備補助金等	9億9,834万円
その他のコスト	11億4,477万円
支払利息	10億8,802万円
回収不能見込計上額	5,675万円
経常行政コスト合計 (A)	407億 279万円
経常収益	金額
使用料・手数料	8億1,224万円
分担金・負担金・寄附金	5億4,925万円
経常収益合計 (B)	13億6,149万円
純経常行政コスト (A)-(B)	393億4,130万円

※ 移転支出的コスト
生活保護費、補助金や他会計への繰出金など、他者が使うために交付したもの

市民一人あたりでは・・・

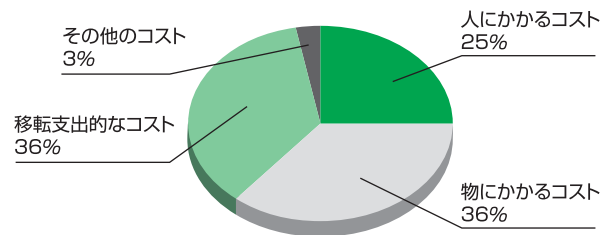
人口 101,153人（平成21年3月31日現在）

経常行政コスト	金額
人にかかるコスト	10万円
物にかかるコスト	14万円
移転支出的なコスト	15万円
その他のコスト	1万円
経常行政コスト合計	40万円

経常収益	金額
使用料・手数料	1万円
分担金・負担金・寄附金	
経常収益合計	1万円

純経常行政コスト 39万円

経常行政コストの内訳



純資産変動計算書

純資産変動計算書は、会計年度中（4月1日～翌年3月31日）の市の純資産（貸借対照表に計上された純資産）の変動の要因と増減額を表すものです。

薩摩川内市 普通会計 純資産変動計算書 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

項目	金額
期首純資産残高（19年度末残高）	1,856億6,372万円
当期変動高	
純経常行政コスト	△393億4,130万円
一般財源	
地方税	120億7,363万円
地方交付税	167億9,977万円
その他	27億5,370万円
補助金等受入	95億9,727万円
臨時損益	
災害復旧事業費	△7億2,073万円
その他	△3,599万円
資産評価替による変動額	△10億7,158万円
期末純資産残高（20年度末残高）	1,857億1,849万円

資金収支計算書

資金収支計算書は、市の資金収支の状況について、資金（現金）の利用状況及び資金の獲得能力（収支情報）を明らかにするものです。
支出とその財源の対応関係が明らかになります。

薩摩川内市 普通会計 資金収支計算書 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

項目	金額
経常的収支の部 収支額	123億3,530万円
支出（人件費、物件費、社会保障給付など）	311億3,691万円
収入（地方税、地方交付税、国県補助金など）	434億7,221万円
公共資産整備収支の部 収支額	△30億3,549万円
支出（公共資産の整備による支出など）	83億5,611万円
収入（国県補助金、地方債など）	53億2,062万円
投資・財務的収支の部 収支額	△88億8,568万円
支出（地方債償還、基金積立など）	93億7,191万円
収入（公共資産売却収入、貸付金回収など）	4億8,623万円
当年度歳計現金増減額	4億1,413万円
期首歳計現金残高	19億2,259万円
期末歳計現金残高	23億3,672万円

※ 経常的収支の部
経常的な行政活動の収支で、毎年度継続的に収入・支出されるもの
公共資産整備収支の部
学校、公園、道路など貸借対照表の有形固定資産形成のための支出及び財源
投資・財務的収支の部
公営企業や外郭団体などへの出資金、貸付金、地方債の元金償還額などの経費及び財源